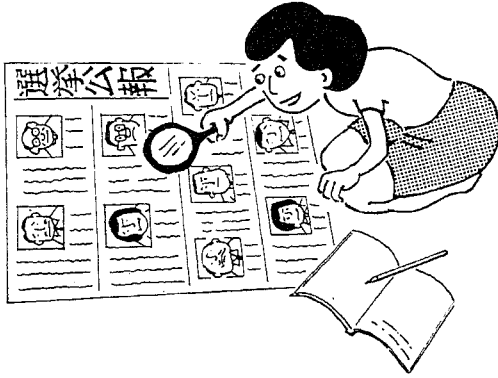


6月22日は投票日

衆議院議員 } 同日選挙を前に
参議院議員 }



「一票の行使に責任を
わたしの事前審査さびしいわ」

選挙は、わたしたちの暮らしの願いを政治に反映させる最大のチャンスであり、わたしたちの一票は暮らしをよくするための貴重な「意思表示」です。これからの政治を任せる人を選ぶにあたって、わたしたちは冷静に悔いのない一票を投じたいものです。棄権することなくよく見、よく聞き選びましょう。なお、今回は衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査、参議院山梨県選出議員選挙、参議院全国選出議員選挙の順で四回投票を行います。

投票所に行つて、投票所入場券を係員に出しますと、最初に衆議院議員と最高裁判所裁判官国民審査の投票用紙が、同時に交付されますので、それぞれ投票してください。投票が済みましたらつぎに、参議院山梨県選出議員の投票用紙の交付を受け投票してください。最後に参議院全国選出議員の投票用紙を交付します。投票所の係員もその都度説明しますが、お間違えのないようご注意ください。

投票所変更の

お知らせ

四日市場・月見ヶ丘のみなさんは投票所が、都留第二中学校（第十七投票所）に変更となりましたので、お間違えのないようご注意ください。

地震対策シリーズ その1

天災は忘れた頃

「天災は忘れた頃にやってくる」これはまさに名言であり、私達は天災から安全を守るために、不断の用意をしておく必要があります。

特に、環太平洋地震帯に住む日本人は、地震に対する備えを怠ってはなりません。そこで地震の問題についてその対策を検討してみましょう。

地震の問題は忘れた頃のことではなく、六九年周期説による危険期に入っている今日では、もはや忘れた頃ではなく、三六五五地震が起きたら、どうするかということを中心に入れておく必要があります。そこでつぎのことについて、みんなで研究してみましょう。

(1) 地震はどうしておきる

ある日、ある時刻に突如として地震がおこれば、どんな人でも恐怖心などが先に立って、なかなか適切な行動がとれないのが普通でしょう。しかし、ふだんから地震に対する知識があつて、どのような状況でも、適応した行動をとれば、被害を最少限にとどめること



中間層ともいわれ、地震の多くは、このマントルの中で発生するもので、その重さは水の重さの約三・三―三・六倍で鉄やマグネシウムを多く含んでいます。

(C) 核

水の重さの約八・二倍で、比重に重い鉄やニッケルのような物質で構成されています。

(二) 地震の原因

地震のおきる原因にはいろいろの説がありますが、その主なものをあげてみればつぎのとおりであります。

(A) 地球の構造から

地球内部の温度や重量の分布変化によって、地殻は長い間にもり上がりや、沈下を生じて、陸地や山や海洋を作っております。これを造山運動といっております。この運動の激しいときにおきます。これを構造地震説といえます。

(B) 火山現象から

地球内部は、いつもは周囲の圧力が均衡して、安定を保っておりますが、これが何等かの力によって、その均衡がくずれます。この物質が、いろいろの液体となつて、周囲の岩盤を押し広げ吹き出します。これが火山現象で、このときに地震がおきるのではないかという考え方、これをマグマ地震または火山性地震説と呼んでいます。

(C) 岩石の陥落

地層が石灰岩で構成されている地方に局地的におきるもので、これが陥没して地震がおきるものです。